

## 令和2年度静岡県立病院機構

# グループウェアシステム等基盤提供サービス利用仕様書

### ○目次

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 利用サービスの概要.....        | 2 |
| 1. 1 概要.....             | 2 |
| 2. 導入スケジュール.....         | 2 |
| 2. 1 導入スケジュール（概要）.....   | 2 |
| 2. 2 納入期限.....           | 2 |
| 3. サービスの仕様.....          | 2 |
| 3. 1 サービスの概要.....        | 2 |
| 3. 2 サービス共通.....         | 2 |
| 3. 3 グループウェア用基盤サービス..... | 3 |
| 3. 4 メール用基盤サービス.....     | 3 |
| 5. 運用監視サービス.....         | 3 |
| 5. 1 体制.....             | 3 |
| 5. 2 窓口.....             | 3 |
| 5. 3 監視要件.....           | 4 |
| 5. 4 報告.....             | 4 |
| 6. 機密保護.....             | 4 |
| 7. その他.....              | 4 |
| 8. 機器以外の納品物.....         | 4 |

(別紙)「グループウェアシステム等仕様書」

## 1. 利用サービスの概要

### 1. 1 概要

本仕様書は、静岡県立病院機構グループウェアシステム（以下、「本システム」という。）用として使用するハードウェア等をホスティングサービスとして提供し、ホスティングサービス上で稼働せるソフトウェア（業務アプリケーション、マニュアルやライセンスを含む。）の調達、初期設定及び保守作業に関するものである。

また、本仕様書には、調達するサービスの詳細な仕様と数量、スケジュール、導入・保守に関する要件を記載している。

## 2. 導入スケジュール

### 2. 1 導入スケジュール（概要）

導入スケジュールを以下に示す。

### 2. 2 納入期限

| 調達サービス         | 納入期限      |
|----------------|-----------|
| グループウェア DB サーバ | 令和2年8月31日 |
| グループウェア AP サーバ |           |
| メールサーバ         |           |
| グループウェアライセンス   |           |

## 3. サービスの仕様

### 3. 1 サービスの概要

本システムを新しいホスティングサービスで運用する。本サービスは、基本的に全ての基盤を他ユーザーの影響を受けない構成の IaaS (Infrastructure as a Service) 形式で構成するものとし、本機構として物理的な資産を保有しない形とする。

### 3. 2 サービス共通

- (1) サービス区分は、基盤サービス、セキュリティ対策サービス、各システム分のホスティングサービス、バックアップサービス、運用サービス及び保守サービスに分かれる。
- (2) サーバについてはデータセンター内に設置されていること。
- (3) メーカーサポートを受けることができるサービス構成であること。
- (4) 提案する構成での事前検証が行なわれていること。
- (5) データセンターは自然災害等に被災する可能性が低い場所とすること。
- (6) データセンターの周囲半径100メートル以内に、消防法による指定数以上の危険物製造設備、火薬製造設備及び高圧ガス設備がないこと。
- (7) JIS 規格「建築物等の雷保護」(JISA4201) に準拠しているか、同等の規格に準拠した避雷設備を有すること。
- (8) データセンターの物理及び環境セキュリティは、「情報システム安全対策基準」(通商産業省告示第518号、第536号) 及び「情報システムの設備環境基準」(JEITAIT-1002A) に適合していること。

## 別紙

- (9) サーバ室内は温度・湿度対策がなされており、専用又は適切な規模・機能の空調設備を設置していること。
- (10) サーバ室内は防火対策がなされており、機器に影響をおよぼさないガス系自動消火設備が設定されていること。
- (11) サーバ室内は24時間365日オペレータが常勤しており、万が一の場合直接連絡を取ることを可能とすること。
- (12) データセンターへの入退館を集中的に管理出来ること。
- (13) 施設内は監視カメラ等の映像機器による監視を行っていること。
- (14) サーバ室内へスマートフォン等の通信又は映像等の記録が可能な機器の受注者の許可なしでの持ち込みを行わず、持ち込まれる機器は把握していること。
- (15) メンテナンス時間を除き、サービス稼働時間を24時間365日とすること。

### 3. 3 グループウェア用基盤サービス

- (1) サービス要件 (SLA (Service Level Agreement)) として、サービス稼働保証は月間99.95%以上とすること。
- (2) サービス利用中は、サービス提供にあたり必要なハードウェア・ソフトウェアについて保守が適用されること。なお、保守が切れる場合は保守可能なハードウェアに交換し、引き続き保守すること。ただし、ソフトウェアのアップデートは含まない。
- (3) 任意にサーバOSの再起動が行えること。
- (4) 任意のNTPサーバーへ時刻同期が可能なこと。
- (5) サーバの電源ユニット及びファンユニットは冗長化されていること。
- (6) ハードディスクはRAID5又は、同等以上の冗長構成であること。
- (7) 外部のネットワークからは当機構の指定したID、パスワードで接続可能なこと。

### 3. 4 メール用基盤サービス

- (1) 専用の機器でサービスを提供すること。
- (2) NTPサーバーと同期が取れており、日本標準時間で提供可能なこと。
- (3) 設定用のマネジメント画面を設けて、ユーザーがGUIで設定可能なこと。
- (4) サービス利用中は、サービス提供にあたり必要なハードウェア・ソフトウェアについて保守が適用されること。なお、保守が切れる場合は保守可能なハードウェア・ソフトウェアに交換し、引き続き保守すること。

## 5. 運用監視サービス

### 5. 1 体制

- (1) 24時間365日監視できること。

### 5. 2 窓口

- (1) 各問い合わせ窓口について、一覧にして電子媒体で提出すること。

## 別紙

### 5. 3 監視要件

- (1) 稼働状況を監視し障害時に迅速に対応すること。
- (2) 既存サービスの範囲内で可能な限り ping 等の死活監視を行うこと。
- (3) 異常発見時にシステム停止が必要となる場合には、速やかに当機構の連絡窓口へ連絡し調整すること。

### 5. 4 報告

- (1) サーバ機器の稼働・障害状況については、毎月レポートとして提出すること。レポートフォーマットはサービス提供者の標準フォーマットとする。

## **6. 機密保護**

落札業者は、いかなる場合においても本契約の履行中に知り得た業務に係わる事項及び付随する事項に関する情報に関して機密保持をすること。

## **7. その他**

- (1) 本仕様書に疑義がある場合は、本機構に質問し、その指示を受けること。  
なお、契約後の本仕様書の解釈は本機構によるものとする。
- (2) 本仕様書に対する質問は、入札説明書によるものとする。

## **8. 機器以外の納品物**

以下の資料を契約締結後、速やかに納品すること。

- ・ 契約金額内訳書
- ・ 問い合わせ窓口一覧

**別紙**

(別紙)『グループウェアシステム等仕様書』

## 1. システム基盤提供サービス

| 項目     | OS                               | コア数<br>(コア) | メモリ容量<br>(GB) | ディスク容量<br>システム領域<br>(GB)<br>SSD | ディスク容量<br>データ領域<br>(GB)<br>SSD |
|--------|----------------------------------|-------------|---------------|---------------------------------|--------------------------------|
| AP サーバ | WindowsServer2019StandardEdition | 8           | 32            | 150                             | 2700                           |
| DB サーバ | WindowsServer2019StandardEdition | 8           | 64            | 150                             | 6500                           |

## 2. メールサービス (カゴヤジャパン エンタープライズ R2 相当)

| 項目          | 仕様                       |
|-------------|--------------------------|
| セキュリティ      | 専用のメールセキュリティ機器を設け冗長化すること |
| メールゲートウェイ   | 専用のゲートウェイ機器を設け冗長化すること    |
| 容量          | 4TB 以上あること               |
| メールアカウント    | 無制限に追加可能なこと              |
| メーリングリスト    | 無制限に追加可能なこと              |
| メールウイルスチェック | 追加費用なく標準で提供すること          |
| ドメイン        | 無制限にマルチドメイン対応のこと         |
| ユーザー登録      | CSV 等で一括登録可能なこと          |
| インターフェース    | 管理用の専用インターフェース画面を備えること   |

## 3. グループウェアソフト

| 項目            | 仕様                      |
|---------------|-------------------------|
| desknet' sNEO | エンタープライズライセンス 3000 ユーザー |
| AppSuite      | 300 ユーザー                |
| 保守            | 年間保守を付けること              |